

8月25日に任期満了による町議会議員選挙が告示され定数と立候補者届出数が同数で、初めての無投票当選

# 新議会

# 町制60周年に初のスタート

## こんなことが決まりました

9月定例会は、9月15日から21日間の会期で開かれました。

審議内容の主なものは以下のとおりです。

## 9月定例会

9/15 ~ 10/5

### ★平成 27 年度 9 月補正予算案

一般会計 1億2,201万3千円増額  
特別会計 1,313万円 増額

報告1件、決算認定2件、条例2件、予算関係4件、他議決を求めるもの1件、合わせて10件の議案が提出され、各常任委員会に付託。

本議会場においても十分な議論を経て、全案件を全会一致または賛成多数で可決した。

(詳細は P8~11 に)

### ★決算認定 2 件

- ①平成 26 年度松前町歳入歳出決算
- ②平成 26 年度松前町水道事業会計決算

2 日間に分けて委員会で慎重に審査を行い、本会議において認定した。

(詳細は P4~7 に)

### ★議会運営委員会より提出議案 1 件

改正内容：議会欠席の要件の規定  
・議員活動しながら出産しやすい環境を整え、女性の政治参加を促すために明文化。  
・町独自の規定として日数を要する疾病は予め欠席届を提出することができる。

(詳細は P18 に)

### ◎区域外道路の認定の

### 承諾をめくり議論

JR車両基地・貨物駅移転に伴い、県が整備を進めている地下道が松

前町と伊予市にまたが事。今後、両市町で共同管理をするため、松前町の一部区域を伊予市道として認定することへの承諾を議会に求めるものである。(道路法第8条3項)

前町と伊予市との境界を挟んで整備され、照明器具や雨水排水ポンプなどが設置される。

「町制16年を振り返り、住民からの続投の思いを受け、難しい決断だったが、年齢や妻の病気などは無理…」と声を詰まらせ、涙の表明となった。

白石町長  
退任表明で涙

多数的に可決した。

「反対」 県主体のこの工事は松前町と伊予市にまたがっている。両区域の道路を延長させて道路認定後、管理費を両自治体で折半しようとしている。共同経営的な考えは後々トラブルの原因となる。

「賛成」 この地下道は松前町と伊予市との境界を挟んで整備され、照明器具や雨水排水ポンプなどが設置される。これらの施設は一体的に利用するため、双方の道路を境界から相手方に延長し、管理義務を重複させることで費用を両市町で負担しようとするものだ。道路法の規定に基づき道路認定の承諾を求めるもので、負担の適正化の上からも必要なことだ。

「町制16年を振り返り、住民からの続投の思いを受け、難しい決断だったが、年齢や妻の病気などは無理…」と声を詰まらせ、涙の表明となった。

(位置図はP8ページ)

の許せない。

長い間、お疲れ様でした。